

様式 2

平成 30 年度 生徒自ら行う学習環境整美事業実施報告書

平成 30 年 12 月 14 日

高校教育課長 様

下高井農林高等学校長

下記のとおり事業を実施しました。

記

1 申請内容

事業名	野球グラウンド補修
実施主体名	下高井農林高等学校野球部
実施人数（生徒）	11名
〃（保護者）	5名
〃（職員等）	4名
実施予定日	10月下旬
事業内容	本校は、県内有数の豪雪地帯であり、融雪に伴う土の流出が多く、近隣には風を防ぐ建築物や林などがなく強風時には多くの土が舞ってしまい、その都度、土の補充を行い、残量が少なくなっている。また、部費や生徒会費などの予算は少なく、ボールなどの消耗品をまかなうので精一杯である。そこで、事業を行いたいと考えた。さらに、他校の生徒も練習試合等で訪れることが多いため、グラウンドを整備し自他共にケガのリスクを減らす目的もある。

2 予算申請額 88020 円

（購入品目）

※添付書類で明細が分かる場合は省略可。

品名	規格	数量	単価	金額
グラウンド用黒土	10トﾝ車×1車	10トﾝ	81500 円	81500 円
消費税（8%）			6520 円	6520 円

3 実施結果の公表方法・時期

事業の様子を写真に納め、文書とともに発表したい。

◎留意事項

- ・事業が複数ある場合は、1 事業ごとに申請書を作成してください。
- ・見積書・カタログ・位置図等参考になるものを添付してください。

担当者（職・氏名） 教諭 宮寄平

様式 2 の付表

○事業を実施した結果、教育的効果（生徒の取組み等）の状況



日々の活動拠点である、グラウンドへの土入れを通じて、土を入れる必要のある箇所とそうでない箇所を見極めるなど、注意力が養われたと感じている。また、必要な量を運搬する上で、言葉を交わす必要があり、コミュニケーション能力も養われた。

保護者も交えて作業することで、活動に一体感が生まれ、ますます活発になることが期待できる。

○事業を実施する上での問題点

悪天候では実施できない。

○今後、本事業に要望すること

昨年度に引き続き、本事業を活用させていただきありがとうございました。来年度以降も引き続き同程度の事業を行いたいと考えております。